

清 総 政 企 号  
平成20年10月15日

国土交通省道路局長様

北海道清水町長 高薄



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

仲秋の候、貴殿におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、過日ご依頼のありました標記の件について、別紙のとおり提出いたしますので、  
よろしくお願ひいたします。

〒089-0192 上川郡清水町南4条2丁目2番地  
清水町総務課政策室企画グループ（担当：斎木）  
TEL；0156-62-2111 内線 222  
FAX；0156-62-5116  
E-mail；saiki@sun.town.shimizu.hokkaido.jp

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式①

北海道清水町

○道路特定財源の見直しについて

広大な面積を有する十勝において、気象条件の克服や高次医療サービスの確保、災害時の対応、また、食糧基地として、農作物などの輸送に道路の整備と維持は重要な課題である。

道路特定財源の見直しについては、国から地方への道路整備及び維持にかかる財源には影響のないように要望する。また、地方において遅れている道路の整備を進め、地域間格差が拡大することがないよう必要な財源確保をするとともに、高速道路をはじめとした道路のネットワーク整備を進められるよう要望する。

加えて、交通網の発展に対応する環境負荷軽減は、今後大きな課題となることから、バイオエタノールをはじめとする新たなエネルギー開発の財源として活用すべきである。

○自治体間の距離が遠い北海道・十勝においては、地域住民が生活道路として高速道路を活用することが求められており、現在の高速料金は負担が大きく、利用しにくいものとなっている。高速料金の割引及び無料化により、地域住民の利便性の向上と利用促進をはかられたい。

○効果的な事業の実施を図るため、事業評価を行う必要があるが、交通量を第一義的な判断基準とするのではなく、気象条件や地理的条件、事故件数、他の公共機関や集落形成の状況など、地域の実情に応じた事業評価の手法を検討されたい。

今後の道路行政についての意見・提案  
②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②  
北海道清水町

○現状

- ① 酪農業が基幹産業である本町においては、大型農作業機械、製糖期等における大型運搬車両、各酪農家からの生乳を収集、運搬するタンクローリーなど重量の重い車両の通行による道路の損傷が激しい。  
生乳の収集、運搬は通年を通して行われるため、冬期間、徹底した除雪をする必要があり、このことが道路面下の凍結を生み、更に損傷を増大させている。

- ② 本町のホクレン清水製糖工場敷地内に建設されるバイオエタノール実証プラントの完成が近付いており、試験操業を経て本稼動となる。全道各地域からの原料の搬入と製品であるバイオエタノールの搬出など、大型車両の通行量の増大が予想される。
- ③ 高速道路網は、十勝地域においては農産物などの迅速な輸送や観光振興、企業誘致などにおいて重要であり、トマムヘタ張間、釧路方面への早期開通を希望する。

○課題

- ① 産業の形態や広大な面積に人家が点在する地域実情に応じたトータル的な管理が必要であり、適切な状況把握や補修により、延命化を図るために事業制度の整備が緊急的な課題である。
- ② 国道、道々、市町村道及び橋梁の一体的な整備と維持や補修による延命化が必要である。
- ③ 医療や福祉の視点からも道東道の早期の全線開通と利用しやすい料金体系、高規格道路を含めたネットワーク整備が必要である。

今後の道路行政についての意見・提案  
②ー2 地域の目指すべき将来像

様式 ③  
北海道清水町

○十勝地域の食糧自給率は1100%であり、昨今の食の安全に関する問題など国内の食糧自給率を向上させることが求められており、食糧基地としての果たすべき役割が高まっている。環境を保全し、この地域で生産される農畜産物のブランド化と生産性の向上を進めるため、循環型農業や各種インフラの整備、環境に配慮した道路施策が求められている。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
広域連携	<p>本町を含む西北十勝5町（清水町・土幌町・上士幌町・鹿追町・新得町）において移住促進事業を連携して展開しており、各町で体験できるアウトドアスポーツや農業体験、移住体験住宅の設置などを実行しているが、滞在時の移動手段としての公共交通機関が不足している。</p> <p>さらに、足寄町を含む6町により「シーニックバイウェイ十勝平野・山麓ルート」を開設し、各町において地域資源の再発見や景観整備などの活動を行っている。</p>	<p>一自治体だけではなく、近隣町が連携し、それぞれの地域資源を持ち寄ることで、観光や移住についての多様なニーズに応えられるコーディネートが可能となる。</p> <p>広域を移動しながら多様なメニューを楽しむことが可能となるが、本町及び十勝圏域に訪れる方や移住希望者など地理に不慣れな方が快適に移動できるインフォメーションと道路の整備と維持が必要である。</p>	

様式④

北海道清水町